

リベラルサイエンス教育開発FD
「教養科目としての統合科学:ビッグヒストリーで紡ぐ社会と自然科学」
(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

関係各位

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、下記のとおり、リベラルサイエンス教育開発FD「教養科目としての統合科学:ビッグヒストリーで紡ぐ社会と自然科学」を開催致しますのでご案内申し上げます。

【趣旨】

九州大学基幹教育院では、教育関係共同利用拠点「次世代型大学教育開発拠点」として、専門の枠にとらわれず幅広い視野を有する人材を育成することを目的とした教養教育の科目開発(リベラルサイエンス教育開発)に取り組んでおります。その一環として、今回のリベラルサイエンス教育開発FDでは、東北大学 高度教養教育・学生支援機構において自然科学教育の開発に取り組んでいる中村教博先生をお招きし、文理融合型の教養科目である「ビッグヒストリーで紡ぐ社会と自然科学」の取り組みについてご講演いただきます。この科目は、同大学の初年次の学部生を主な対象として2017年度より開講されており、宇宙創生・地球誕生から現代社会に至るまで138億年の歴史を、“Big History Project[※]”を参考にしつつ概観するものです。その目的は、専門の基礎科目を学び始める前に自然科学全体のつながりを見る機会を設けるとともに、科学者が既存の常識を打ち破りながら歴史を紡いできたことを学び、常識を打ち破るアイデアと素養を養うことです。ビッグヒストリーを題材とした東北大学の講義の事例を通して、教養科目としての総合科学をどのように学んでいくべきかについて議論を深めます。

※ビッグヒストリーとは、歴史学者デイビッド・クリスチャン氏(マッコーリー大学)が提唱したビッグバンから現在までの138億年の歴史を研究する新しい学問分野である。自然科学と人文科学の数々の学問分野を結合した学際的アプローチを用いて、これまでの歴史学よりも、長い時間軸・大きな文脈で「私たちはどこから来たのか、私たちは何者で、どこへ向かおうとしてきたのか」という問いを探究する。

【日時】 令和3年12月15日(水) 13:00～15:00

【会場】 Zoom ミーティングにて開催

(アクセス先はお申し込みいただいた方に当日までにお知らせします)

【定員】 100名(先着順)

【参加費】 無料

【対象】 大学における教養教育や科目開発に関心のある大学等教職員

【講師】 中村教博 教授

東北大学 高度教養教育・学生支援機構 学際融合教育推進センター センター長

大学教育支援センター センター長

【参加申込】 九州大学FDポータルよりお申し込みください(12月13日(月)17:00〆切)

<https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/171>

【プログラム内容】

1. はじめに
2. 東北大学「ビッグヒストリーで紡ぐ社会と自然科学」について(講演) 1時間
3. 質疑応答・ディスカッション 45分
4. おわりに

【参加者へのお願い】

- ・ 当日は、有線 LAN、無線 LAN など安定したインターネット環境下で、それらに接続できる PC またはモバイルデバイス(スマホ、タブレット)をご準備の上ご受講下さい。
- ・ 本セミナーの録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードおよびセミナー資料等の無断転用や受講用 URL の無断転載はご遠慮ください。なお、主催者が記録用に録画・録音を行う場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- ・ 営業もしくは営利を目的とする行為は禁止します。

【実施主体】

主催：九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

E-mail:kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp(★を@に置き換えて下さい。)

(タイトルに【12/15 ビッグヒストリー】と記載して頂きますと幸いです。)

*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。

次世代型大学教育開発センター ウェブサイト:<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/>

以上